日本の国立公園

環境省自然環境局 Nature Conservation Bureau, Ministry of the Environment

環境省

凡例

- 国立公園区域
- 地方環境事務所所管地区境
- 県境

㉕大山隠岐国立公園
指定：1936年2月1日
面積：35,353ha
中国山地最高峰の大山（1,729m）から蒜山までの山岳地帯と隠岐諸島、島根半島海岸部、及び三瓶山一帯からなる。山頂部東側が大きく崩れて荒々しい岩壁となっている大山と、海水などの浸蝕によってできた断崖が連なる隠岐島の景色が代表的。

㉖西海国立公園
指定：1955年3月16日
面積：24,646ha
佐世保の九十九島から平戸島、五島列島を含む海の公園。大小400におよぶ島々の風景が特長であり、多数の小島が密集する九十九島や若松瀬戸の景色が代表的。また、島々には断崖地形が多く、福江島には珍しい火山地形がある。

㉗雲仙天草国立公園
指定：1934年3月16日
面積：28,279ha
島原半島の中央にある雲仙岳周辺地域と、天草諸島からなる。雲仙地域は1990年の火山活動で有名な普賢岳や雲仙温泉地を中心とする避暑地の一つ。天草地域は、有明海や八代海に浮かぶ大小120の島々の景色が美しい。

㉘阿蘇くじゅう国立公園
指定：1934年12月4日
面積：72,678ha
周囲約100ｋｍに及ぶ世界最大級のカルデラや火山活動でできた多数の山々を持つ火山の公園。阿蘇地域は、今も噴煙をあげる中岳など阿蘇五岳と草原が作る雄大な景色が特徴。くじゅう地域は、久住連山、由布岳などの景色が優れている。ミヤマキリシマの生育地でも高い。

㉑伊勢志摩国立公園
指定：1946年11月20日
面積：55,544ha
鳥羽湾から矢湾、英虞湾、五ヶ所湾と続く海岸の深い入り江や島々が作る風景が優美。伊勢神宮は日本の信仰、歴史、文化の上で重要な地であり、神宮の奥山の神宮林には、シイノキ類とスギ、アカマツが混じった自然林が広がっている。

㉒山陰海岸国立公園
指定：1963年7月15日
面積：8,783ha
奥丹後半島の網野海岸から鳥取砂丘まで、延長約75ｋｍの海岸公園。海水などの浸蝕で作られた洞門、洞窟などの景色が美しい。鳥取砂丘は、起伏量が100mにも達していることが特徴で、ハマボウフウなど、絶えず砂が移動する厳しい環境にも適応する砂丘独特の植物がみられる。

㉓足摺宇和海国立公園
指定：1972年11月10日
面積：11,345ha
四国の西南端、愛媛県から高知県にかけての南国的な海岸公園。南部の足摺岬は、スケールの大きな断崖が連なり、北部の宇和海は細かく出入りする海岸線と島々が作る景色が特徴。また、竜串の海中公園は、サンゴや熱帯魚など色彩豊かな海中の景色を楽しめる。

㉔瀬戸内海国立公園
指定：1934年3月16日
面積：66,934ha
瀬戸内海の島々は、小さなものまで数えると約3000にもなるといわれ、鷲羽山から眺める備讃諸島など、静かな海と密集する島々の景色が特徴。また、洸川海岸や慶野松原など白い砂浜に松の緑が映える浜辺が各所に見られ、段々畑など、人の生活と自然が一体となった親しみ深い風景も特徴。

⑮富士箱根伊豆国立公園
指定：1936年2月1日
面積：121,695ha
日本の最高峰であり、世界文化遺産に登録された富士山と、その裾野の富士五湖や青木ヶ原樹海の雄大な景色が特徴。箱根は神山、駒ヶ岳の火山と仙石原、芦ノ湖が作る箱庭のような景色。伊豆は天城山などの山々と東西両海岸の景色が優れている。また、伊豆七島は各島特有の自然と景色に恵まれている。

⑯中部山岳国立公園
指定：1934年12月4日
面積：174,323ha
北アルプスの白馬岳、立山、槍ヶ岳、穂高岳、乗鞍岳など、3000m級の山々が南北に連なる日本を代表する山岳公園。黒部川や梓川などの河川が作る渓谷や渓流が美しい。また、弥陀ヶ原、五色ヶ原など所々にお花畑があり、夏のシーズンには高山植物が咲き乱れる。ライチョウの重要な生息地。

⑰妙高戸隠連山国立公園
指定：2015年3月27日
面積：39,772ha
妙高山、飯縄山などの火山と戸隠山、雨飾山などの非火山が連なり、多様な山々が密集した公園。堰止湖である野尻湖はナウマン象の化石発掘でも有名。天の岩戸伝説の戸隠神社など文化的にも興味深い。

⑱南アルプス国立公園
指定：1964年6月1日
面積：35,752ha
山梨、長野、静岡の3県にまたがる。日本で２番目の高峰、北岳（3,193m）をはじめ3000m級の山々がつづく山岳公園。北岳や仙丈ヶ岳には、高山植物のお花畑が見られ、ここにしかない貴重な種もある。

⑲白山国立公園
指定：1962年11月12日
面積：49,900ha
白山は、昔から信仰の山として登山が行なわれ、富士山、立山と並んで日本三霊山の一つに数えられている。高山植物の宝庫として、植物研究の歴史も古く、白山にちなんだ名前を持つ植物も多く、またツキノワグマ、カモシカなどの生息地としても有名。

⑳吉野熊野国立公園
指定：1936年2月1日
面積：61,406ha
紀伊半島の中央山岳地帯と山間を延々と蛇行して流れる川及び半島南東部の海岸からなる公園。桜と史跡の吉野山、古くから修験道の道場とされてきた大峯山脈や熊野三山が広く知られている。また、尾鷲から潮岬の長い海岸は断崖が数多く、変化に富んだ景色が見られる。

⑨磐梯朝日国立公園
指定：1950年9月5日
面積：186,389ha
山岳信仰の地として名高い出羽三山、奥深い朝日・飯豊連峰の山々、磐梯山と大小多数の湖沼の眺めが美しい裏磐梯及び猪苗代湖など。山と森と湖に恵まれた公園。カモシカ、ツキノワグマなどの生息地にもなっている。

⑩日光国立公園
指定：1934年12月4日
面積：114,908ha
日光東照宮の歴史的建築、山上の避暑地中禅寺湖畔や戦場ヶ原に代表される奥日光、鬼怒川、塩原の渓谷や那須岳山麓の高原など、多様な表情を合わせ持つ公園。首都圏に近く、アクセスしやすい。

⑪尾瀬国立公園
指定：2007年８月30日
面積：37,200ha
ミズバショウなどの湿原植物が豊かな尾瀬ヶ原や田代山山頂に代表される湿原景観、燧ヶ岳や会津駒ヶ岳に代表されるオオシラビソやブナ、ダケカンバといった森林景観がみられる。

⑫上信越高原国立公園
指定：1949年9月7日
面積：148,194ha
群馬、長野、新潟県にまたがる山と高原の公園。谷川岳など2000m級の険しい山々や、浅間山、草津白根山などの火山が多く、また一方で、志賀高原、菅平高原など広々とした高原が所々に見られる。

⑬秩父多摩甲斐国立公園
指定：1950年7月10日
面積：126,259ha
雲取山、御岳山など古い地層の山が多く、コメツガやシラビソの自然林が見られる。都心から近く、荒川、千曲川、多摩川の源流域で、自然豊かな森林と渓谷は絶好の野外レクリエーションの場となっている。御岳山、三峰山は古くからの山岳信仰の地。

⑭小笠原国立公園
指定：1972年10月16日
面積：6,629ha
東京の南方、1000～1200ｋｍに浮かぶ小笠原諸島のうち、父島、母島などの大小30余りの島々からなる亜熱帯の国立公園で、面積が最も小さい。海洋に囲まれているため、オガサワラオオコウモリ、ムニンノボタンなど、固有の動植物が多いことが特徴で、平成23年６月に世界自然遺産に登録。

⑧三陸復興国立公園
指定：1955年5月2日
面積：28,537ha
青森県の蕪島から宮城県の牡鹿半島までの約250kmにわたる公園。北部の海岸は豪壮な大断崖がつづき、南部は優美に入り組んだリアス海岸。ウミネコ、オオミズナギドリなど海鳥の繁殖地にもなっている。東日本大震災により被災した三陸地域の復興に貢献するために、2013年５月24日に再編成された。

①利尻礼文サロベツ国立公園
指定：1974年9月20日
面積：24,166ha
日本最北端の国立公園。海からそそり立つような利尻山やレブンソウなど高山植物が咲き乱れる礼文島、湿原植物が豊かなサロベツ原野と稚咲内の砂丘林など変化に富んだ景観が楽しめる。

②知床国立公園
指定：1964年6月1日
面積：38,633ha
原始性高い国立公園でオジロワシ、シマフクロウ、ヒグマの生息地。森に囲まれた知床五湖から眺める知床連山の眺めは絶景。海域は冬には流氷で閉ざされる。平成17年７月に世界自然遺産に登録。

③阿寒国立公園
指定：1934年12月4日
面積：90,481ha
雄阿寒岳をはじめ火山がいくつもある。深い森に囲まれ、マリモが生育する阿寒湖、世界有数の透明度を誇る摩周湖、周囲に強酸性の温泉群のある屈斜路湖などの湖沼の景色が美しい。

④釧路湿原国立公園
指定：1987年7月31日
面積：28,788ha
釧路湿原はわが国最大の湿原。周辺の展望台からは、広大な湿原とともに、蛇行する釧路川を見ることができる。タンチョウの繁殖地で、湿原の東側には塘路湖、シラルトロ湖などの湖沼がある。

⑤大雪山国立公園
指定：1934年12月4日
面積：226,764ha
北海道の屋根といわれる山岳公園で、日本一大きな国立公園。北海道最高峰の旭岳、十勝岳などの火山群や、石狩岳の雄大な山並みと高山植物が特徴。ヒグマ、エゾシカのほか、ナキウサギなどが生息する。

⑥支笏洞爺国立公園
指定：1949年5月16日
面積：99,473ha
支笏湖、洞爺湖の二大湖に、羊蹄山、有珠山、昭和新山、恵山などの、ふんいきのちがう新しい火山もあり、活発な火山帯の個性的な山岳風景を見ることができる。洞爺湖は北限の不凍湖としても有名。

⑦十和田八幡平国立公園
指定：1936年2月1日
面積：85,551ha
雄大な十和田湖とそこから流れ出る奥入瀬は、豊かな緑と水の美しさをたたえている。八幡平一帯では、岩手山などの火山のほか、アオモリトドマツの森林が広がり湿原も多い。古くからの湯治場も点在し、登山と温泉が楽しめる。

㉙霧島錦江湾国立公園
指定：1934年3月16日
面積：36,586ha
霧島地域には韓国岳をはじめ、20を超える火山があり、山麓はシイ、カシ、アカマツなどの自然林が広がっている。また錦江湾地域は活火山である桜島の景色が代表的。

㉚屋久島国立公園
指定：2012年3月16日
面積：24,566ha
平成5年12月に世界自然遺産に登録され、海岸から九州最高峰の宮之浦岳（1,936m）までの植生の垂直分布や、樹齢1,000年を超えるヤクスギを含む原生的な天然林、固有種、南限種などをはじめとして1,900種以上の多様な植物種を誇る。

㉛慶良間諸島国立公園
指定：2014年3月5日
面積：3,520ha
那覇市の西方、40kmにある、大小30あまりの島々と数多くの岩礁からなる。ケラマブルーと呼ばれる透明度の高い海、遠浅の白い砂浜、多様なサンゴなど豊かな生態系がみられる。ザトウクジラが子どもを産み、育む海でもあり、海域7kmを公園区域としたはじめての例である。

㉜西表石垣国立公園
指定：1972年5月15日
面積：40,654ha
日本列島西南端の西表島、石垣島とその間にはさまれたサンゴ礁の海と島々からなる公園。西表島は90%が亜熱帯林に覆われ、イリオモテヤマネコなど希少な野生動物も多い。石垣島白保地区のアオサンゴ大群集は北半球最大規模。

1：2,500,000

0 50 100 150 200km